

令和4年度みなとまちづくりマイスター（6名）

氏名	役職	港名	主な功績（概要）
 <p>すぎもと まさのり 杉本 匡規</p>	<p>みなとオアシス網走運営協議会 代表</p>	<p>網走港</p>	<p>みなとまちづくり活動として、網走港川筋地区の賑わい創出をけん引し、網走のPR活動を行いみなとを通したまちづくり活動に尽力している。網走かわまちづくり協議会の会長として網走川河口部の緑地や沿路整備の実現に尽力している。</p>
 <p>たかはし てつや 高橋 哲也</p>	<p>利尻町活性化協議会 会長</p>	<p>沓形港</p>	<p>利尻町商工会青年部長として、若手のとりまとめ役となり、また、社会教育委員、スキー協会の指導部長として子供たちの育成を行い人づくりに尽力している。寄港するクルーズ船乗船客と地域住民の交流を目的としたイベントを主催運営している。最近ではコロナ禍をのりこえ、オータムフェスタを主催運営し、飲食物販、打ち上げ花火などにより、沓形港の活性化に寄与している。</p>
 <p>わたなべ まさと 渡部 正人</p>	<p>特定非営利活動法人あおもりみなとクラブ 理事長</p>	<p>青森港</p>	<p>青森の発展を支えてきた青森港の活性化に積極的に取り組み、ベイエリアにおいて様々なイベントを継続的に実施している。またあおもりみなとクラブの管理下にある「八甲田丸」や「ターミナルビル」では、企画展を実施し、施設の有効活用に関心を砕いている。</p>
 <p>かとう あきこ 加藤 明子</p>	<p>酒田港女みなと会議 理事長</p>	<p>酒田港</p>	<p>酒田港のみなとまちづくりに寄与することを目的に女性の視点から酒田港の整備や利用について意見交換や情報発信事業に継続して取り組んでいる。美化活動、環境学習、FM ラジオによる情報発信など、活動は多岐に及んでおり、最近では酒田市の観光施設「山王くらぶ」でイベント活動、観光商品の開発を行っている。</p>
 <p>あべ よしたか 安部 義孝</p>	<p>アクアマリンふくしま 名誉館長</p>	<p>小名浜港</p>	<p>平成12年～令和3年まで、20年以上の長きにわたりアクアマリンふくしまの館長を務め、特色ある展示企画の展開、海洋動物や水環境の研究に尽力した。また、東日本大震災後、館周囲の防潮堤を整備し、その中に里山を再現するため、親交のあったクウェート国から支援金を受け、「わくわく里山・縄文の里」オープンさせた。</p>
 <p>わたなべ しんじ 渡辺 真二</p>	<p>メリケンパーク協議会 会長</p>	<p>神戸港</p>	<p>みなと神戸を代表するウォーターフロントの公園であるメリケンパークをリニューアルするにあたり、新たな名所づくり、夜間景観形成などに、設計段階から携わって活動している。桜の植樹、クリスタルピアノお披露目会、平尾誠二氏のバナーセレモニーなど、賑わいづくりのみならず文化・スポーツの発展にも寄与している。</p>